

野村クラウド関連株式投信

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第15期（決算日2025年4月28日）

作成対象期間（2024年5月1日～2025年4月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（為替ヘッジあり）	Bコース（為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2010年4月16日以降、無期限とします。	
運用方針	野村クラウド関連株式投信マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界のクラウド関連企業の株式に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし） マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界のクラウド関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし） マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税分	込配	み騰落中率			
	円		円	%	%	%	百万円
11期(2021年4月27日)	31,098		1,570	104.4	96.3	—	13,442
12期(2022年4月27日)	23,176		1,280	△ 21.4	97.2	—	8,644
13期(2023年4月27日)	18,900		980	△ 14.2	97.6	—	6,235
14期(2024年4月30日)	24,805		1,240	37.8	99.5	—	5,958
15期(2025年4月28日)	22,627		1,080	△ 4.4	97.4	—	4,354

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
(期首) 2024年4月30日	円		%	%	%
	24,805	—	—	99.5	—
5月末	25,393	2.4	—	97.6	—
6月末	26,853	8.3	—	96.6	—
7月末	24,849	0.2	—	91.8	—
8月末	25,340	2.2	—	95.7	—
9月末	25,920	4.5	—	94.5	—
10月末	26,749	7.8	—	98.1	—
11月末	27,470	10.7	—	92.9	—
12月末	28,360	14.3	—	95.7	—
2025年1月末	28,235	13.8	—	95.7	—
2月末	26,163	5.5	—	95.2	—
3月末	23,440	△ 5.5	—	95.1	—
(期末) 2025年4月28日	23,707	△ 4.4	—	97.4	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税分	込配	み騰落中率			
	円		円	%	%	%	百万円
11期(2021年4月27日)	38,795		1,960	107.9	96.5	—	25,296
12期(2022年4月27日)	33,929		1,870	△ 7.7	97.8	—	19,220
13期(2023年4月27日)	30,385		1,580	△ 5.8	98.2	—	15,540
14期(2024年4月30日)	49,257		2,430	70.1	97.8	—	22,133
15期(2025年4月28日)	42,660		2,030	△ 9.3	96.6	—	17,925

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

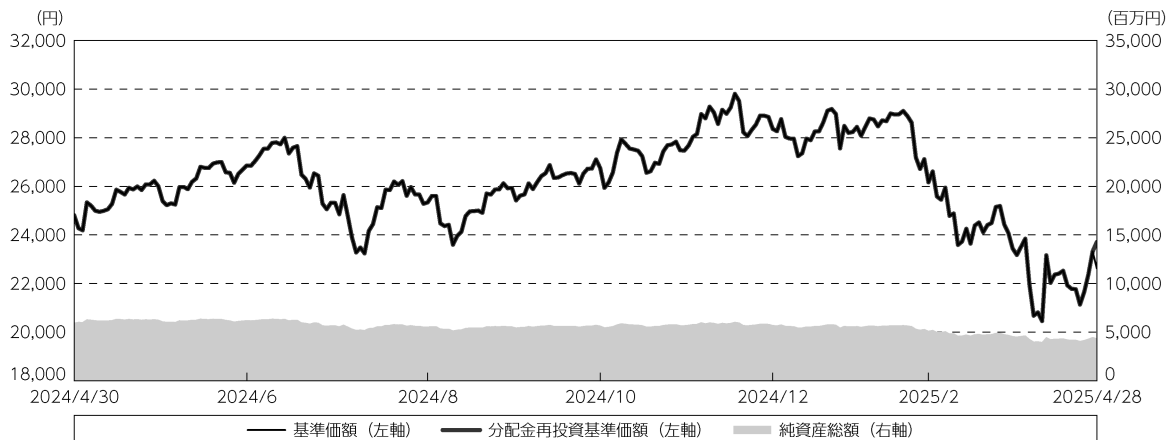
年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2024年4月30日	49,257	—	—	97.8	—
5月末	50,636		2.8	97.3	—
6月末	55,193		12.1	96.1	—
7月末	48,532	△	1.5	94.7	—
8月末	47,053	△	4.5	96.3	—
9月末	47,638	△	3.3	96.2	—
10月末	52,997		7.6	97.1	—
11月末	53,576		8.8	95.4	—
12月末	58,265		18.3	95.1	—
2025年1月末	56,888		15.5	96.3	—
2月末	51,213		4.0	95.7	—
3月末	45,907	△	6.8	95.6	—
(期末)					
2025年4月28日	44,690	△	9.3	96.6	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：24,805円

期 末：22,627円（既払分配金（税込み）：1,080円）

騰落率：△ 4.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年4月30日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首24,805円から期末22,627円になりました。

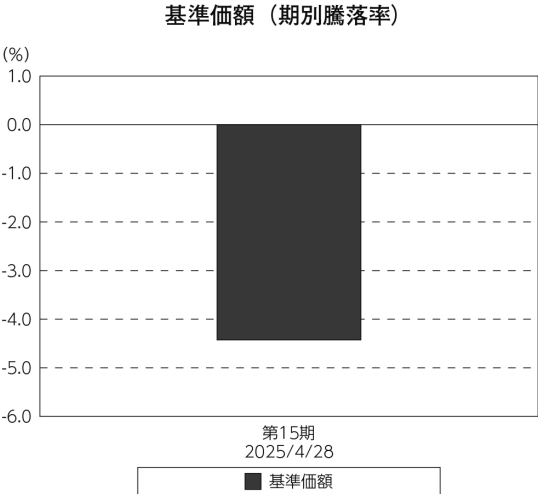
- ・ 2024年6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2－4月期売上高が急増したことなどから、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたことなどから、米国株式市場が下落したこと。
- ・ 11月、トランプ前米大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待から、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 2025年3月、トランプ米大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したこと、さらには全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことなどが嫌気され、米国株式市場が下落したこと。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースで1万口当たり1,080円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第15期
	2024年5月1日～ 2025年4月28日
当期分配金	1,080
（対基準価額比率）	4.556%
当期の収益	—
当期の収益以外	1,080
翌期繰越分配対象額	12,627

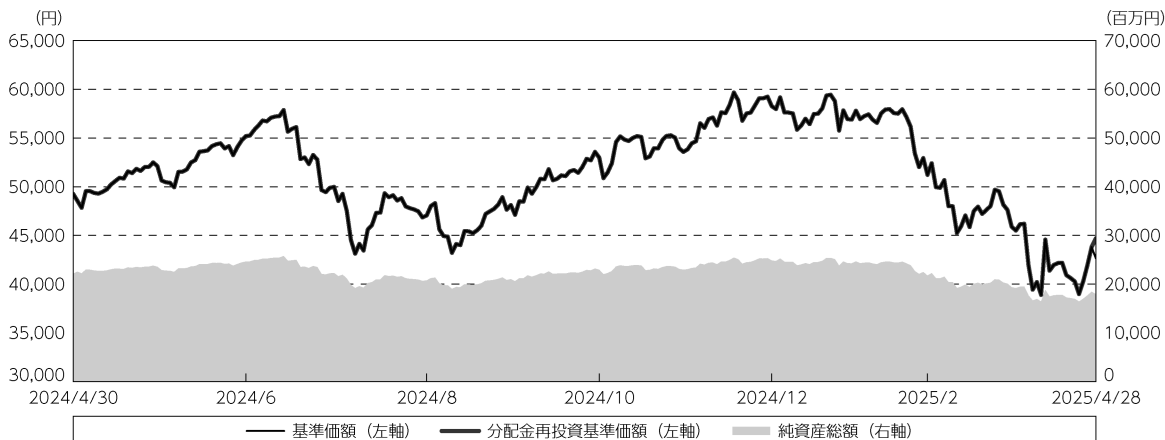
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：49,257円

期 末：42,660円(既払分配金(税込み)：2,030円)

騰落率：△ 9.3%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年4月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首49,257円から期末42,660円になりました。

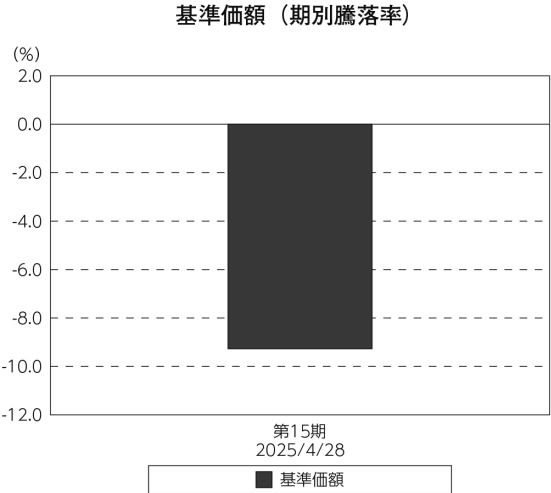
- ・ 2024年6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2～4月期売上高が急増したことなどから、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたことなどから、米国株式市場が下落したこと。
- ・ 11月、トランプ前米大統領の再選により規制緩和によるM&A(企業の合併・買収)の活発化や減税の恒久化などへの期待から、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 2025年3月、トランプ米大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したこと、さらには全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことなどが嫌気され、米国株式市場が下落したこと。
- ・ 期を通じて日米金利差が縮小する中、ドル・円レートが円高・ドル安となったこと。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースで1万口当たり2,030円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第15期
	2024年5月1日～ 2025年4月28日
当期分配金	2,030
（対基準価額比率）	4.542%
当期の収益	—
当期の収益以外	2,030
翌期繰越分配対象額	32,660

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

世界株式市場は、期を通じて上昇しました。インフレや米国の関税政策の動向等を背景に下落する局面もございましたが、一部堅調な米企業決算等を背景に上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり）〕および〔野村クラウド関連株式投信 Bコース（為替ヘッジなし）〕は、主要投資対象である〔野村クラウド関連株式投信マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村クラウド関連株式投信マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウド関連企業の株式を主要投資対象とし、株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。クラウド関連企業とは、クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業（クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業）、クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業（クラウド提供企業）、クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業（クラウド用インフラ企業）をいいます。
- ・バリュエーション（投資価値評価）等の観点から銘柄入れ替えや投資比率の変更を行ないました。具体的には、米国のテクノロジー関連の持株会社であるアルファベットの全売却等を行なった一方、豪州のテクノロジー・ソリューション会社であるアトラシアンの新規買い付け等を行ないました。

＜Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）＞

[野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり）]

・ **株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・ **為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村クラウド関連株式投信 Bコース（為替ヘッジなし）]

・ **株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・ **為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

◎今後の運用方針

[野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり）]

主要投資対象である〔野村クラウド関連株式投信マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村クラウド関連株式投信 Bコース（為替ヘッジなし）]

主要投資対象である〔野村クラウド関連株式投信マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

[野村クラウド関連株式投信マザーファンド]

- ・ 世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウド関連企業の株式に引き続き投資をしていきます。
- ・ テクノロジー分野においては、クラウド導入が今後も大きな流れであり続けると考えています。一方で、市場心理の変化や予期せぬ成長鈍化などにより株価変動が大きくなることも考えられるので、市場のリスクに注視してまいります。引き続き、組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えております。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○ 1 万口当たりの費用明細 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 477	% 1.827	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(257)	(0.985)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(200)	(0.766)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(20)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0.023)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.016	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	487	1.867	
期中の平均基準価額は、26,131円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

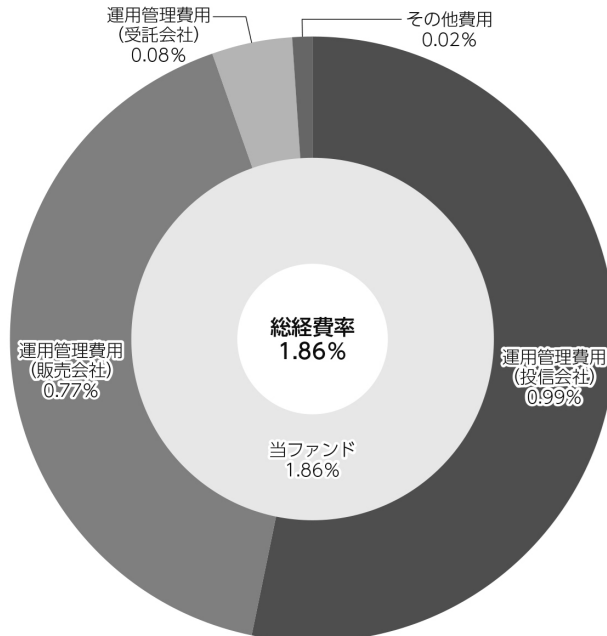
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○売買及び取引の状況 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	118,171	1,315,900	232,602	2,792,300

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村クラウド関連株式投信マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	23,452,803千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,845,986千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.87

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2025年 4 月28日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	528,967	414,536	4,348,199

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○投資信託財産の構成 (2025年 4月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	4,348,199	93.3
コール・ローン等、その他	313,646	6.7
投資信託財産総額	4,661,845	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村クラウド関連株式投信マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（21,935,883千円）の投資信託財産総額（23,260,771千円）に対する比率は94.3%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=143.66円、1香港ドル=18.52円、1ウォン=0.1001円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年 4月28日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,839,041,693
コール・ローン等	219,085,323
野村クラウド関連株式投信マザーファンド(評価額)	4,348,199,345
未収入金	4,271,754,091
未収利息	2,934
(B) 負債	4,485,026,870
未払金	4,216,392,700
未払収益分配金	207,819,391
未払解約金	11,868,193
未払信託報酬	48,858,877
その他未払費用	87,709
(C) 純資産総額(A－B)	4,354,014,823
元本	1,924,253,629
次期繰越損益金	2,429,761,194
(D) 受益権総口数	1,924,253,629口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,627円

(注) 期首元本額は2,402,333,337円、期中追加設定元本額は119,539,630円、期中一部解約元本額は597,619,338円、1口当たり純資産額は2,2627円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額165,888,008円。(野村クラウド関連株式投信マザーファンド)

○損益の状況 (2024年 5月 1日～2025年 4月28日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	248,234
受取利息	248,234
(B) 有価証券売買損益	△ 111,877,903
売買益	1,338,295,310
売買損	△1,450,173,213
(C) 信託報酬等	△ 104,380,678
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 216,010,347
(E) 前期繰越損益金	328,544,426
(F) 追加信託差損益金	2,525,046,506
(配当等相当額)	(1,229,324,991)
(売買損益相当額)	(1,295,721,515)
(G) 計(D＋E＋F)	2,637,580,585
(H) 収益分配金	△ 207,819,391
次期繰越損益金(G＋H)	2,429,761,194
追加信託差損益金	2,525,046,506
(配当等相当額)	(1,229,482,743)
(売買損益相当額)	(1,295,563,763)
分配準備積立金	390,160,451
繰越損益金	△ 485,445,763

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（注）分配金の計算過程（2024年5月1日～2025年4月28日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年5月1日～ 2025年4月28日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,039,600,743円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	597,979,842円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,637,580,585円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	13,707円
g. 分配金	207,819,391円
h. 分配金(1万口当たり)	1,080円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	1,080円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②信託報酬率について、年1.947%（税抜年1.77%）から年1.837%（税抜年1.67%）へ引き下げる所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月26日>
- ③「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○ 1 万口当たりの費用明細 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 940	% 1.827	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(506)	(0.985)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(394)	(0.766)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(39)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	12	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0.023)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.010	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	958	1.861	
期中の平均基準価額は、51,429円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

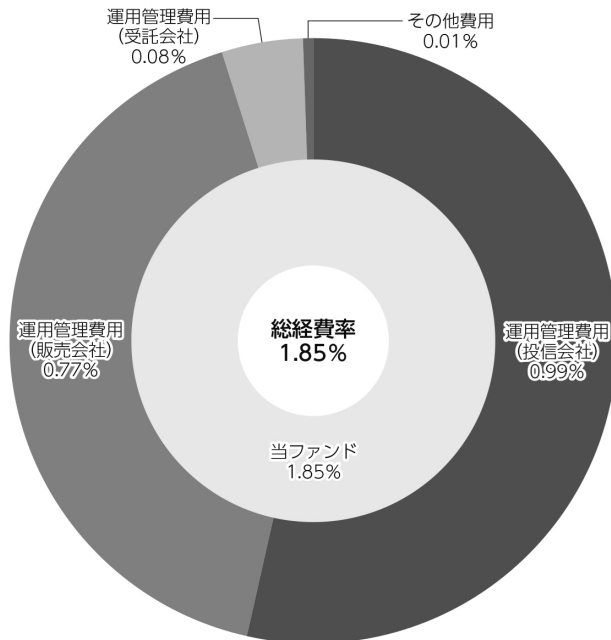
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○売買及び取引の状況 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	134,610	1,584,300	373,775	4,290,810

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村クラウド関連株式投信マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	23,452,803千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,845,986千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.87

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2025年 4 月28日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	1,931,523	1,692,358	17,751,654

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資信託財産の構成 (2025年 4 月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村クラウド関連株式投信マザーファンド	17,751,654	93.3
コール・ローン等、その他	1,278,894	6.7
投資信託財産総額	19,030,548	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村クラウド関連株式投信マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（21,935,883千円）の投資信託財産総額（23,260,771千円）に対する比率は94.3%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=143.66円、1香港ドル=18.52円、1ウォン=0.1001円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年 4 月28日現在) ○損益の状況 (2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,030,548,393
コール・ローン等	210,591,080
野村クラウド関連株式投信マザーファンド(評価額)	17,751,654,493
未収入金	1,068,300,000
未収利息	2,820
(B) 負債	1,104,883,021
未払収益分配金	852,995,322
未払解約金	45,682,347
未払信託報酬	205,835,650
その他未払費用	369,702
(C) 純資産総額(A－B)	17,925,665,372
元本	4,201,947,402
次期繰越損益金	13,723,717,970
(D) 受益権総口数	4,201,947,402口
1万口当たり基準価額(C／D)	42,660円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	590,875
受取利息	590,875
(B) 有価証券売買損益	△ 1,593,062,913
売買益	261,129,575
売買損	△ 1,854,192,488
(C) 信託報酬等	△ 416,136,444
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 2,008,608,484
(E) 前期繰越損益金	8,175,504,261
(F) 追加信託差損益金	8,409,817,515
(配当等相当額)	(4,765,558,745)
(売買損益相当額)	(3,644,258,770)
(G) 計(D＋E＋F)	14,576,713,292
(H) 収益分配金	△ 852,995,322
次期繰越損益金(G＋H)	13,723,717,970
追加信託差損益金	8,409,817,515
(配当等相当額)	(4,766,611,043)
(売買損益相当額)	(3,643,206,472)
分配準備積立金	7,322,508,939
繰越損益金	△ 2,008,608,484

(注) 期首元本額は4,493,342,239円、期中追加設定元本額は403,334,675円、期中一部解約元本額は694,729,512円、1口当たり純資産額は4,2660円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額165,888,008円。(野村クラウド関連株式投信マザーファンド)
*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（注）分配金の計算過程（2024年5月1日～2025年4月28日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年5月1日～ 2025年4月28日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,401,209,031円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	8,175,504,261円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	14,576,713,292円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	34,690円
g. 分配金	852,995,322円
h. 分配金(1万口当たり)	2,030円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	2,030円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②信託報酬率について、年1.947%（税抜年1.77%）から年1.837%（税抜年1.67%）へ引き下げる所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月26日>
- ③「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

野村クラウド関連株式投信 マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日2025年4月28日）

作成対象期間（2024年5月1日～2025年4月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界のクラウド関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。各外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界のクラウド関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
11期(2021年 4 月27日)	72,248	113.2	97.3	—	38,397
12期(2022年 4 月27日)	67,667	△ 6.3	98.9	—	27,511
13期(2023年 4 月27日)	64,971	△ 4.0	99.5	—	21,454
14期(2024年 4 月30日)	113,451	74.6	98.8	—	27,914
15期(2025年 4 月28日)	104,893	△ 7.5	97.5	—	22,099

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

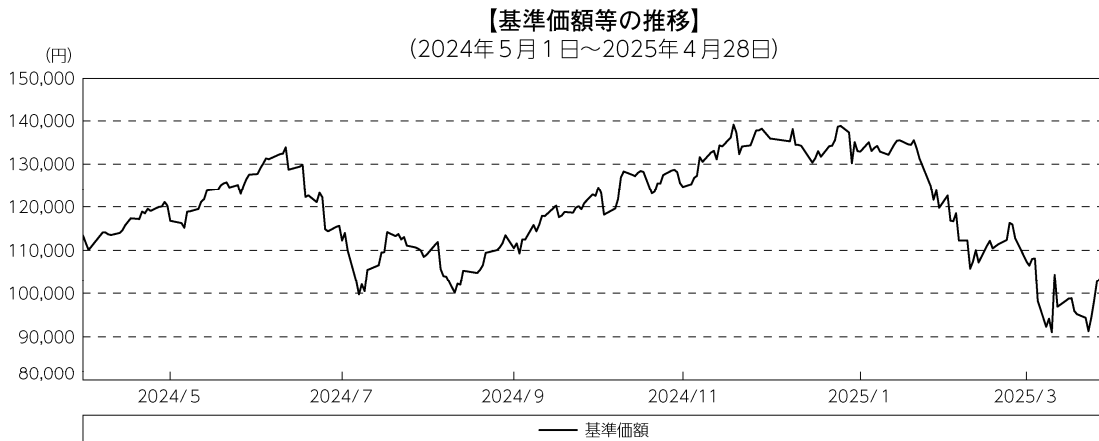
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2024年 4 月30日	113,451	—	98.8	—
5 月末	116,779	2.9	98.2	—
6 月末	127,565	12.4	96.8	—
7 月末	112,280	△ 1.0	95.2	—
8 月末	108,990	△ 3.9	96.5	—
9 月末	110,505	△ 2.6	96.3	—
10月末	123,166	8.6	98.1	—
11月末	124,704	9.9	96.2	—
12月末	135,921	19.8	95.8	—
2025年 1 月末	132,896	17.1	96.7	—
2 月末	119,745	5.5	96.0	—
3 月末	107,472	△ 5.3	95.8	—
(期 末)				
2025年 4 月28日	104,893	△ 7.5	97.5	—

* 騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首113,451円から期末104,893円になりました。

- ・ 2024年6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2～4月期売上高が急増したことなどから、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたことなどから、米国株式市場が下落したこと。
- ・ 11月、トランプ前米大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待から、米国株式市場が上昇したこと。
- ・ 2025年3月、トランプ米大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したこと、さらには全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことなどが嫌気され、米国株式市場が下落したこと。
- ・ 期を通じて日米金利差が縮小する中、ドル・円レートが円高・ドル安となったこと。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

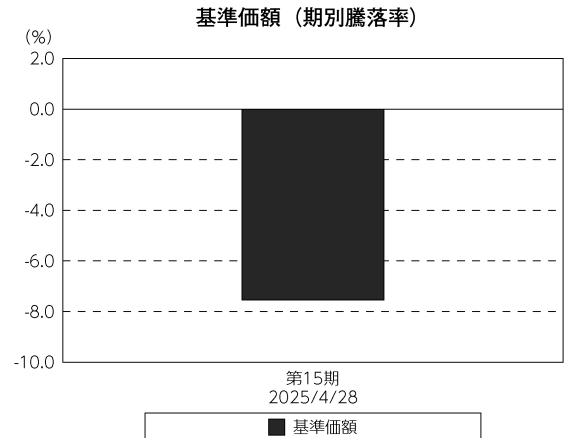
・期中の主な動き

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウド関連企業の株式を主要投資対象とし、株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。クラウド関連企業とは、クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業（クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業）、クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業（クラウド提供企業）、クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業（クラウド用インフラ企業）をいいます。
- ・バリュエーション（投資価値評価）等の観点から銘柄入れ替えや投資比率の変更を行ないました。具体的には、米国のテクノロジー関連の持株会社であるアルファベットの全売却等を行なった一方、豪州のテクノロジー・ソリューション会社であるアトラシアンの新規買い付け等を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウド関連企業の株式に引き続き投資をしていきます。
- ・テクノロジー分野においては、クラウド導入が今後も大きな流れであり続けると考えています。一方で、市場心理の変化や予期せぬ成長鈍化などにより株価変動が大きくなることも考えられるので、市場のリスクに注視してまいります。引き続き、組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えております。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 28 (28)	% 0. 023 (0. 023)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0. 001 (0. 001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (8) (0)	0. 007 (0. 007) (0. 000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	38	0. 031	
期中の平均基準価額は、119,456円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 5,295 (1,933)	千米ドル 63,621 (ー)	百株 8,558	千米ドル 91,762

*金額は受け渡し代金。
*単位未満は切り捨て。
*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	23, 452, 803千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26, 845, 986千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 87

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年 5 月 1 日～2025年 4 月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月28日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	36	—	—	—	ソフトウェア
ALPHABET INC-CL A	466	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC	586	469	8,872	1,274,570	大規模小売り
AMPHENOL CORP-CL A	—	558	4,239	608,989	電子装置・機器・部品
ANALOG DEVICES INC	146	—	—	—	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	302	322	6,751	969,902	コンピュータ・周辺機器
APPLIED MATERIALS	442	183	2,788	400,555	半導体・半導体製造装置
APPROVIN CORP-CLASS A	—	58	1,619	232,650	ソフトウェア
ARISTA NETWORKS INC	—	501	3,908	561,507	通信機器
ASANA INC - CL A	805	2,024	3,238	465,251	ソフトウェア
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	—	340	7,777	1,117,302	ソフトウェア
BOOKING HOLDINGS INC	3	3	1,451	208,527	ホテル・レストラン・レジャー
BROADCOM INC	34	533	10,261	1,474,162	半導体・半導体製造装置
BUMBLE INC-A	4	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
CELESTICA INC	—	363	3,239	465,342	電子装置・機器・部品
CISCO SYSTEMS	603	188	1,066	153,244	通信機器
CRITEO SA-SPON ADR	522	522	1,824	262,042	メディア
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	58	—	—	—	ソフトウェア
DATADOG INC - CLASS A	192	60	609	87,535	ソフトウェア
ENPHASE ENERGY INC	244	—	—	—	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	204	92	5,054	726,063	インタラクティブ・メディアおよびサービス
HUBSPOT INC	—	81	5,022	721,517	ソフトウェア
INTEL CORP	260	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	29	13	842	121,042	ソフトウェア
JD.COM INC-ADR	—	700	2,277	327,128	大規模小売り
LAM RESEARCH	68	—	—	—	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	—	235	1,684	241,935	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	858	277	1,632	234,592	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	274	162	6,347	911,949	ソフトウェア
MICRON TECHNOLOGY	332	332	2,653	381,142	半導体・半導体製造装置
MONGODB INC	91	52	911	130,980	情報技術サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	20	1,220	175,345	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	133	1,056	11,728	1,684,874	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	741	184	732	105,211	半導体・半導体製造装置
ORACLE CORPORATION	16	320	4,433	636,854	ソフトウェア
PALO ALTO NETWORKS INC	48	96	1,721	247,352	ソフトウェア
PAYPAL HOLDINGS INC	120	120	789	113,485	金融サービス
PINTEREST INC- CLASS A	436	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
QUALCOMM INC	132	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ROKU INC	104	104	688	98,977	娯楽
SALESFORCE INC	94	229	6,139	881,946	ソフトウェア
SERVICENOW INC	35	38	3,640	522,950	ソフトウェア
SHOPIFY INC - CLASS A	351	223	2,165	311,135	情報技術サービス
SNAP INC-A	1,486	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	86	86	1,373	197,292	情報技術サービス
BLOCK INC	193	420	2,442	350,874	金融サービス
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	1,025	1,025	2,386	342,901	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	212	3,515	505,104	半導体・半導体製造装置

銘		柄	期首(前期末)	当		期		末	業	種	等			
			株	数	株	数	評					価	額	
					外貨建金額	邦貨換算金額								
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル	千円								
TESLA INC			214	214	6,119	879,098	自動車							
TRADE DESK INC/THE -CLASS A			112	—	—	—	メディア							
TWILIO INC - A			668	—	—	—	情報技術サービス							
VARONIS SYSTEMS INC			662	662	2,802	402,672	ソフトウェア							
ZOOMINFO TECHNOLOGIES INC			676	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス							
ZSCALER INC			185	37	809	116,293	ソフトウェア							
SEAGATE TECHNOLOGY			198	94	785	112,807	コンピュータ・周辺機器							
MONDAY.COM LTD			231	79	2,189	314,509	ソフトウェア							
ELASTIC NV			531	531	4,476	643,064	ソフトウェア							
NXP SEMICONDUCTORS NV			185	73	1,423	204,508	半導体・半導体製造装置							
小		計	株	数	・	金	額	15,243	13,913	145,657	20,925,195			
			銘	柄	数	<	比	率	>	48	44	—	<94.7%>	
(香港)					千香港ドル									
TENCENT HOLDINGS LTD			501	501	23,957	443,698	インタラクティブ・メディアおよびサービス							
小		計	株	数	・	金	額	501	501	23,957	443,698			
			銘	柄	数	<	比	率	>	1	1	—	<2.0%>	
(韓国)					千ウォン									
SAMSUNG ELECTRONICS			323	323	1,803,844	180,564	コンピュータ・周辺機器							
小		計	株	数	・	金	額	323	323	1,803,844	180,564			
			銘	柄	数	<	比	率	>	1	1	—	<0.8%>	
合		計	株	数	・	金	額	16,068	14,738	—	21,549,458			
			銘	柄	数	<	比	率	>	50	46	—	<97.5%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年4月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 21,549,458	% 92.6
コール・ローン等、その他	1,711,313	7.4
投資信託財産総額	23,260,771	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。
* 当期末における外貨建純資産（21,935,883千円）の投資信託財産総額（23,260,771千円）に対する比率は94.3%です。
* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=143.66円、1香港ドル=18.52円、1ウォン=0.1001円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年4月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	23,260,771,460
コール・ローン等	1,701,224,703
株式(評価額)	21,549,458,932
未収配当金	10,070,079
未収利息	17,746
(B) 負債	1,160,900,000
未払解約金	1,160,900,000
(C) 純資産総額(A－B)	22,099,871,460
元本	2,106,895,011
次期繰越損益金	19,992,976,449
(D) 受益権総口数	2,106,895,011口
1万口当たり基準価額(C／D)	104,893円

(注) 期首元本額は2,460,491,356円、期中追加設定元本額は252,781,709円、期中一部解約元本額は606,378,054円、1口当たり純資産額は10,4893円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村クラウド関連株式投信 Bコース（為替ヘッジなし） 1,692,358,355円
・野村クラウド関連株式投信 Aコース（為替ヘッジあり） 414,536,656円

○損益の状況（2024年5月1日～2025年4月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	174,820,504
受取配当金	113,531,843
受取利息	28,748,683
その他収益金	32,539,978
(B) 有価証券売買損益	△ 1,804,612,132
売買益	3,435,157,855
売買損	△ 5,239,769,987
(C) 保管費用等	△ 1,942,019
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 1,631,733,647
(E) 前期繰越損益金	25,454,023,751
(F) 追加信託差損益金	2,647,418,291
(G) 解約差損益金	△ 6,476,731,946
(H) 計(D＋E＋F＋G)	19,992,976,449
次期繰越損益金(H)	19,992,976,449

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞
- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2025年4月1日＞